



平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月13日

上場会社名 株式会社 コメ兵 上場取引所 東 名
 コード番号 2780 URL http://www.komehyo.co.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 石原 卓児
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画部担当 (氏名) 鳥田 一利 TEL 052-249-5366
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月14日 配当支払開始予定日 平成29年12月6日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト）

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	20,763	9.5	461	—	472	—	295	—
29年3月期第2四半期	18,969	△9.4	△67	—	△88	—	△28	—

(注) 包括利益 30年3月期第2四半期 296百万円 (—%) 29年3月期第2四半期 △35百万円 (—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	26.96	—
29年3月期第2四半期	△2.56	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
30年3月期第2四半期	27,435	18,322	66.8	1,672.32
29年3月期	25,415	18,190	71.6	1,660.26

(参考) 自己資本 30年3月期第2四半期 18,322百万円 29年3月期 18,190百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
30年3月期	—	15.00			
30年3月期(予想)			—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,300	7.9	1,330	59.8	1,330	63.1	800	124.8	73.02

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	11,257,000株	29年3月期	11,257,000株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	300,460株	29年3月期	300,399株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	10,956,565株	29年3月期2Q	10,956,601株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法)

当社は、平成29年11月15日（水）に機関投資家・アナリスト向け説明会を開催する予定です。

その説明内容については、当日使用する決算説明資料を開催後速やかに当社ウェブサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、世界経済が回復に向かう中、企業収益や雇用環境の改善等が見られ、緩やかな回復基調で推移いたしました。

このような環境の中、当社グループは、収益力の回復・強化を目指し、平成29年2月の大阪梅田への大型店出店に引き続き、5月に名古屋駅前、新宿東口に大型店を出店いたしました。また、店舗のオープンやセールに伴うWEBやマスメディア等を活用した様々な販売・買取促進施策を実施するとともに、在庫コントロールの強化による売上高総利益率の改善に取り組みました。

この結果、第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は20,763百万円（前年同四半期比9.5%増）、営業利益は461百万円（前年同四半期は67百万円の営業損失）、経常利益は472百万円（同88百万円の経常損失）、親会社株主に帰属する四半期純利益は295百万円（同28百万円の親会社株主に帰属する四半期純損失）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業では、平成29年5月に「KOMEHYO 新宿店ANNEX」（東京都新宿区）及び「KOMEHYO 名駅店」（名古屋市中村区）を新規出店し、同年同月に「KOMEHYO キャナルシティ博多店」（福岡市博多区）、同年7月に「KOMEHYO 栄セントラルパーク店」（名古屋市中区）及び、同年8月に「KOMEHYO ホワイティうめだ店」（大阪市北区）を退店いたしました。

この結果、当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、「KOMEHYO」19店舗、「KOMEHYO買取センター」7店舗、「LINK SMILE」5店舗、「USED MARKET」3店舗となりました。

中古品仕入高につきましては、新規出店や積極的な買取促進施策が奏功し、個人買取が概ね順調に推移したことから、個人買取仕入高は9,406百万円（前年同四半期比12.2%増）となりました。

売上高につきましては、新規出店や70周年謝恩セール、Anniversary SUMMER SALEなどの各種販売促進施策もあり好調に推移いたしました。

営業利益につきましては、新規出店に伴う地代家賃の増加等がありましたが、売上高の増収に加え、在庫コントロール強化による売上高総利益率の改善により、増益となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当セグメント売上高は18,854百万円（前年同四半期比10.1%増）、営業利益は472百万円（前年同四半期は20百万円の営業損失）となりました。

② タイヤ・ホイール事業

タイヤ・ホイール事業の当第2四半期連結会計期間末の店舗数は、15店舗であります。

当第2四半期連結累計期間は、イベントやWEB等の各種販売施策が奏功し、タイヤの販売が好調に推移したことから、前年同四半期に比べて増収となりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の当セグメント売上高は1,859百万円（前年同四半期比3.8%増）、営業損失は40百万円（前年同四半期は59百万円の営業損失）となりました。

③ その他の事業

当第2四半期連結会計期間末の主な不動産賃貸物件は5カ所であります。

当第2四半期連結累計期間の当セグメント売上高は76百万円（前年同四半期比8.8%増）、営業利益は29百万円（同124.6%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、27,435百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,020百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金519百万円の増加及び、たな卸資産1,694百万円の増加が売掛金218百万円の減少を上回ったことによるものであります。

負債合計は、9,112百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,888百万円増加いたしました。これは主に、短期借入金1,950百万円増加したことによるものであります。

純資産は18,322百万円となり、前連結会計年度末に比べ131百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益295百万円が剰余金の配当164百万円を上回ったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は66.8%（前連結会計年度末は71.6%）となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末に比べ440百万円増加し、4,327百万円となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動によるキャッシュ・フローは、845百万円の資金支出となりました。（前年同四半期は1,412百万円の資金支出）

これは主に、税金等調整前四半期純利益485百万円、減価償却費262百万円及び売上債権の減少額218百万円を、たな卸資産の増加額1,694百万円及び法人税等の支払額108百万円が超過したことによるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動によるキャッシュ・フローは、248百万円の資金支出となりました。（前年同四半期は572百万円の資金支出）

これは主に、有形及び無形固定資産の取得による支出379百万円が、差入保証金の回収による収入137百万円を超過したことによるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動によるキャッシュ・フローは、1,533百万円の資金収入となりました。（前年同四半期は2,048百万円の資金収入）

これは主に、短期借入金の純増額1,950百万円が、長期借入金の返済による支出265百万円及び配当金の支払額164百万円を超過したことによるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、平成29年8月14日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,926,603	3,445,648
売掛金	1,825,612	1,606,669
たな卸資産	10,022,342	11,717,289
その他	1,966,189	2,014,941
流動資産合計	16,740,747	18,784,549
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	3,207,951	3,407,209
土地	1,673,267	1,673,267
その他（純額）	689,314	685,002
有形固定資産合計	5,570,534	5,765,478
無形固定資産	286,734	253,744
投資その他の資産	2,817,323	2,631,717
固定資産合計	8,674,591	8,650,940
資産合計	25,415,339	27,435,490
負債の部		
流動負債		
買掛金	639,273	757,803
短期借入金	1,650,000	3,600,000
1年内返済予定の長期借入金	496,844	476,286
未払法人税等	136,469	239,353
賞与引当金	374,248	447,340
商品保証引当金	15,773	17,115
ポイント引当金	90,353	98,967
その他	913,799	751,493
流動負債合計	4,316,762	6,388,359
固定負債		
長期借入金	2,245,866	2,100,637
役員退職慰労引当金	30,207	30,207
商品保証引当金	2,804	2,371
ポイント引当金	39,790	42,462
退職給付に係る負債	336,536	230,608
資産除去債務	229,152	294,789
その他	23,360	23,258
固定負債合計	2,907,718	2,724,334
負債合計	7,224,480	9,112,693
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,909,872	1,909,872
利益剰余金	14,541,366	14,672,354
自己株式	△80,110	△80,193
株主資本合計	18,174,907	18,305,813
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	20,807	20,857
為替換算調整勘定	△4,856	△3,874
その他の包括利益累計額合計	15,950	16,983
純資産合計	18,190,858	18,322,796
負債純資産合計	25,415,339	27,435,490

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

（四半期連結損益計算書）

（第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
売上高	18,969,011	20,763,200
売上原価	13,864,112	14,834,242
売上総利益	5,104,898	5,928,957
販売費及び一般管理費	5,172,065	5,467,480
営業利益又は営業損失（△）	△67,167	461,477
営業外収益		
受取利息	821	767
受取配当金	14,346	10,936
為替差益	—	1,103
受取手数料	3,212	2,886
その他	2,102	4,144
営業外収益合計	20,483	19,838
営業外費用		
支払利息	8,295	8,356
為替差損	33,158	—
その他	185	21
営業外費用合計	41,639	8,377
経常利益又は経常損失（△）	△88,323	472,937
特別利益		
固定資産売却益	—	104
固定資産受贈益	—	2,700
受取保険金	17,536	12,468
受取補償金	2,500	28,812
特別利益合計	20,036	44,085
特別損失		
固定資産除却損	4,316	23,229
賃貸借契約解約損	—	2,650
減損損失	1,895	5,175
特別損失合計	6,211	31,055
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△74,498	485,967
法人税等	△46,436	190,630
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△28,061	295,336
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失（△）	△28,061	295,336

（四半期連結包括利益計算書）
 （第2四半期連結累計期間）

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日）
四半期純利益又は四半期純損失（△）	△28,061	295,336
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	299	50
為替換算調整勘定	△8,162	981
その他の包括利益合計	△7,863	1,032
四半期包括利益	△35,925	296,369
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	△35,925	296,369

（3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成28年4月1日 至平成28年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成29年4月1日 至平成29年9月30日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失（△）	△74,498	485,967
減価償却費	259,189	262,733
減損損失	1,895	5,175
賞与引当金の増減額（△は減少）	1,791	73,100
商品保証引当金の増減額（△は減少）	△710	908
ポイント引当金の増減額（△は減少）	△2,099	11,285
役員退職慰労引当金の増減額（△は減少）	△63,457	—
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△96,526	△105,927
受取利息及び受取配当金	△15,168	△11,703
有形及び無形固定資産売却損益（△は益）	—	△104
支払利息	8,295	8,356
有形及び無形固定資産除却損	8	21,082
売上債権の増減額（△は増加）	51,753	218,942
たな卸資産の増減額（△は増加）	△1,129,191	△1,694,762
仕入債務の増減額（△は減少）	61,554	118,983
未払消費税等の増減額（△は減少）	△91,154	△53,500
その他	△6,672	△79,233
小計	△1,094,992	△738,696
利息及び配当金の受取額	12,157	10,947
利息の支払額	△7,896	△8,859
法人税等の支払額	△322,086	△108,411
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1,412,817	△845,020
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△442,550	△379,179
有形及び無形固定資産の売却による収入	—	104
差入保証金の差入による支出	△144,050	△6,977
差入保証金の回収による収入	13,716	137,608
投資活動によるキャッシュ・フロー	△572,885	△248,444
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	350,000	1,950,000
長期借入れによる収入	2,100,000	100,000
長期借入金の返済による支出	△199,016	△265,787
リース債務の返済による支出	△38,689	△86,455
自己株式の取得による支出	—	△82
配当金の支払額	△164,208	△164,069
財務活動によるキャッシュ・フロー	2,048,086	1,533,605
現金及び現金同等物に係る換算差額	△48,466	672
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	13,917	440,813
現金及び現金同等物の期首残高	4,257,306	3,886,691
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,271,224	4,327,505

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。